

科目名	柔整総合Ⅵ					
分野	その他の分野	担当教員	宮村 由紀子			
開講時期	2学年 2学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	30		2			
科目の概要	頭部、体幹および手指部の外傷や障害に対する理解を深める。					
学習の到達目標	頭部、体幹および手指部で見られる特徴的な症状所見の学習をし、各部位の骨折・脱臼・軟部損傷等の知識を高めること。					
成績評価の方法と基準	定期試験 小テスト(確認テスト)によって評価 60/100点以上の得点で合格					
使用テキスト	柔道整復学理論編改定第7版(南江堂) 柔道整復学実技編改定第2版(南江堂)					
参考文献	図解骨折治療の進め方(医学書院) 豊富な写真でわかる! 骨折・脱臼・捻挫 基本手技バイブル(羊土社) 他					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	頭部、顔面部の骨折・脱臼					
2	頸部の骨折・脱臼					
3	頸部の軟部組織損傷					
4	胸部の骨折・脱臼					
5	胸部の軟部組織損傷					
6	腰部の骨折・脱臼					
7	腰部の軟部組織損傷					
8	手根骨部の骨折①					
9	手根骨部の骨折②					
10	中手骨部の骨折①					
11	中手骨部の骨折②					
12	指骨の骨折①					
13	指骨の骨折②					
14	手指部の脱臼骨折					
15	総合評価(まとめ)					

(2026年度)